

単元名 おんがくランド(3)

配当時間 5時間

- 単元の目標 (1) 曲想と呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌ったり、拍に合わせて演奏したりする技能を身に付けることができる。
- (2) 歌声を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつことができる。
- (3) 友達との表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

標準的な展開例

01070304_001

【教材名】Twinkle, Twinkle, Little Star (歌唱) (P. 60) こぶたぬき
つねこ (歌唱) アイアイ (歌唱) (P. 66)

【準備等】範唱CD、鍵盤ハーモニカ

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～3 旋律を意識して「Twinkle, Twinkle, Little Star」を歌ったり、演奏したりする。</p> <p>○ 範唱を聴いて、「Twinkle, Twinkle, Little Star」の英語歌詞をつかむ。</p> <p>★はくの ながれにのって ひょうげんしょう</p> <p>○ 体を動かしながら歌う。</p> <p>○ 鍵盤ハーモニカを加え、合唱奏する。</p> <p>4～5 まねっこを楽しみながら「こぶたぬきつねこ」「アイアイ」を歌う。</p> <p>○ 範唱を聴いて、「こぶたぬきつねこ」「アイアイ」の曲の雰囲気をつかむ。</p> <p>★たのしく まねっこ しょう</p> <p>○ 「こぶたぬきつねこ」「アイアイ」を歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌詞を音読し、表している様子を理解する。 ・ 様子を思い浮かべて歌う。 <p>○ いろいろな強さ試しながら交互唱する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先に歌うグループの強さをまねして歌う。 ・ 先に歌うグループと反対の強さで歌う。 <p>○ グループで歌い方を工夫する。</p> <p>○ グループごとに発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「おとのスケッチ(3)」で取り組んだ題材である。まずは、日本語の歌詞で歌うのもよい。 ・ 拍に合わせてながら、曲に合った動きをさせる <p>【共通事項】拍</p> <p>【評】友達と歌ったり、演奏したりする活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 様々なパターンで歌や演奏をさせてもよい。 <p>(例) ・ 日本語歌詞→英語歌詞 ・ 英語歌詞→鍵盤ハーモニカ ・ 英語歌詞+鍵盤ハーモニカ など</p> <p>【評】互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌ったり、拍に合わせて演奏したりする活動を通して「技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌の様子を理解させるために、ペープサートなどを利用し、教師が動かしながら音読したり歌ったりする。 ・ 交互唱の楽しさを味わえるよう、いろいろな歌い方を試させる。 ・ 一人で歌うことに挑戦できる児童がいたら、その子の歌い方をまねさせる。 <p>【共通事項】強弱 呼びかけとこたえ</p> <p>【評】曲想と呼びかけとこたえなど音楽の構造とを関わらせて歌う活動を通して「知識」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4～5人のグループに分け、交互唱の歌い方を工夫させる。 <p>【評】歌声を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲想にふさわしい表現を工夫する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p>

【 備 考 】